

# 裁判員等経験者の意見交換会開催概要

令和5年9月27日(水) 開催

岡山地方裁判所

この意見交換会は、裁判員又は補充裁判員の経験者の皆様との意見交換を通じて、分かりやすい審理の在り方を検討し、裁判員制度の運用改善の参考とするものです。

御参加いただきました皆様からお寄せいただいた御意見や御感想は次のとおりです。



さいにゃん

## 裁判員裁判に参加した全体的な感想

最初は裁判員に選ばれたらいいなと思っていましたが、事件の内容見たときに正直怖いな、自分にできるのかなと思いました。でも裁判が始まるとそんなことを考える間もなく難なく進んでいきました。

裁判官から「裁判員の皆さんは気持ち、感情で意見を言ってください」、と言われたのが印象に残っていて、とても意見を言いやすい空間を作っていただきました。

個人事業主なので、休みは自由に取れましたが、その分収入が全くなくなるので、日当を上げるなどの補償があればありがたいなと思いました。

職場環境等の違いもあって様々な意見が出ましたが、裁判官が一方的に量刑判断をするということではなく、みんな理解納得をした上で決めていったのが非常に良かったと思います。

## 審理・評議における感想や意見

評議では色々な意見があり自分とは違う視点の意見を聞くことができたのは勉強になりました。

被告人=悪者のようなイメージを持ちそうでしたが、なるべく先入観を捨てて質問や意見をすることを心がけました。

被告人質問の際には非常に緊張しましたが、裁判員それぞれの立場で色々な質問をされてスムーズに進んでいったのではないかと思います。こんなことを聞いてもいいのかなと思いました。質問できたのは良い経験になり、裁判所に来たかいいがあったなと思います。

## これから裁判員になられる方への メッセージ

普通に考えて普通のことを言えば良いので是非経験されれば良いかなと思います。

おそらく一生に一度あるかないかの経験だと思うので、経験することによって色んな考え方、例えばニュース一つを取ってみても感じ方等も違ってくるので自分のためにもなりますし、是非参加してほしいと思います。

法曹界の方はこんな仕事をしているのかといった観点からも幅が広がりますし、人間模様がつくられたものではなく生の情報として自分に反映することによって、自分が経験していないことを経験できるのが一番良いのかなと思います。

## 若年層の方へ向けて

全然知らない大人の方と、自分の言葉でこんなに長い期間話し合うということ自体あまりないことだと思うので、自分自身も参加して良かったなという気持ちが強いですし、とても良い経験ができると思うので、是非参加してほしいと思います。



今回、初めて意見交換会の様子を高校生にオンラインで傍聴していただきました。傍聴した高校生からは「実際に裁判員裁判を経験した方々の生の声を聞くことができとても良い機会だった」、「実際に裁判員に選ばれたら参加したいと思った」等の感想が寄せられました。御参加いただいた皆様、貴重な御意見をいただきありがとうございました！